

あいちの印刷

2

2018.2
No.555



第一次大極殿（平城宮跡・奈良市）

もくじ

■ 巻頭言「“縁”を大切に“感謝”」	3
■ 平成30年「戌年」を祝う 愛印工組・印刷と関連業界新年互礼会	4
■ 愛印工組／12月期理事会 激しい変化の時代への対応	8
■ 岡崎の㈱岡田印刷 百歳企業で東海愛知新聞が紹介	9
■ 全印工連 CSR認定企業合計111社に！	9
■ 事業主の必須事項 無期転換ルール	10
■ 印刷会社の新入社員研修会カリキュラム	12
■ 愛印工組平成30年度 「印刷会社の新入社員研修会」	13
■ 第8回 「ポスターグランプリ入賞・入選作品集」刊行	13
■ 愛印工組 光文堂新春機材展に出展	14
■ 編集だより	14

人に 社会に 想いを カタチに

O//O 愛知県印刷工業組合

本紙は再生紙を使用しています。

FUJIFILM
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために
富士フイルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。

材料・工数・水・エネルギー・排出、

これまでの「コスト」を減らし利益に還元。

製版・印刷工程を軸にした、

独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が

あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フイルム グローバルグラフィックシステムズ株式会社 中部支社 〒460-8404 名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士フイルム名古屋ビル 052(201)8171 ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

RMGT
ともに、世界へ彩りを。

パイオニアとしての実力。

**LED-UV
PRINTING SYSTEM**

RMGTは2008年から、
LED-UV印刷の市場を牽引しています。

RMGTが2008年に世界で初めて発売したLED-UV印刷システム。

省電力の画期的なUV印刷システムとして革新を起こし、

短納期・生産性向上・環境印刷によって、

オフセット印刷の世界を様変わりさせました。

発売から9年が経過した今、LED-UVの先駆者として

蓄積したノウハウと技術力で

RMGTはオフセット印刷に関わる、

お客様の様々な課題に

お応えしています。

RMGT 10 1050LS-5 (菊全判5色印刷機)

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

中日本支社 〒468-0034 愛知県名古屋市天白区久方1-145-1 TEL 052-807-1671

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

優れた安全性と作業効率を実現して **ERC**シリーズ誕生。



**ERC
SERIES**



ITOTEC

イトテック株式会社

最新情報はインターネットで www.itotec.co.jp

Photo: eRC115DX

本社 愛知県犬山市舟田10-4 TEL 0568-67-5311 FAX 0568-68-0495 〒484-0912
東京支店 東京都板橋区中台1-31-1 TEL 03-5920-2161 FAX 03-5920-2171 〒174-0064
大阪支店 大阪府市荒本新町3-29 TEL 06-6618-5335 FAX 06-6618-5337 〒577-0022
四国営業所 愛媛県四国中央市新宮町上山3307 TEL 0896-72-2020 FAX 0896-72-2050 〒799-0302

福岡サービスセンター 福岡市東区箱崎ふ頭6-1-6 TEL 092-651-6031 FAX 092-631-1746 〒812-0051
札幌サービスセンター 札幌市中央区北一条西18-1 TEL 011-611-7221 FAX 011-611-7224 〒060-0001
新潟サービスセンター 新潟市横越中央1-11-10 TEL 025-385-2059 FAX 025-385-3701 〒950-0208
仙台サービスセンター 仙台市宮城野区岡田浦通1-132-7 TEL 022-258-1758 FAX 022-258-1793 〒983-0003

巻頭言

“縁”を大切に“感謝”

副理事長 木村 吉伸

今年は、東京オリンピックを2年後に控えたインフラ建設などで需要の盛り上がりがピークとなり、首都圏を中心に再開発が益々増えて景気を押し上げていくと言われています。

また、世界経済は情報技術の進化により大きな変革期を迎え、人・物・金・時間・空間等、あらゆる物が瞬時に結び付き相互に影響を及ぼしあい、新たな環境が生まれつつあります。そして既存の産業構造や技術の枠にとらわれることなく、これまでにない付加価値が生み出されるようになってきています。また同時に、新しいビジネスや市場が生まれ、人々の働き方や生活にも変化が起ころし始め、日本だけでなくアジアをはじめとする世界に様々な影響を及ぼしつつあります。このように世界環境は劇的に変化しつつあると、年初にある新年会でお聞きしましたが、戌年の2018年がはじまり早一ヶ月が経ちました。皆様は、よいスタートが切れましたでしょうか。

1月12日愛知県印刷工業組合新年互礼会には、200名以上の組合員の皆様をはじめ関連業界の方々にご参加を賜り盛大に開催され、その中で全日本印

刷工業組合連合会会長の臼田様にご講演いただきました。臼田会長は、我々を取り巻く環境の変化をふまえ、情報発信する印刷業としての我々が、今後どのように対応していくべきかを具体例を上げてお話されました。その上で今、印刷工業組合の存在価値は高く、加入されている組合員の皆様はその事業に参加され利用されることによって、そのメリットを享受できると明確にご説明いただきました。

私たちは、今までもこれからも“縁”があって人と会い、そして“縁”があって一緒に仕事をしたり遊んだりしています。私はこれからの時代、今まで以上に“縁”が大切になっていくように感じてなりません。印刷工業組合は、組合員にとって多くのメリットある場であり、人と人を繋ぐ“縁”多き場でもあると思います。細井理事長を中心に各委員会の皆様が自社のノウハウを惜しげもなくご紹介しますので、積極的にご参加いただき“縁”を大切に、“感謝”の心を持って自社の発展に繋げていただければと思います。今後とも、ご協力・ご支援を賜ります様宜しくお願い致します。

TOYO INK

生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、
先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に
“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひろがる
「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社

中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 ie丸の内ビルディング12F Tel:052-218-7460

www.toyoink.co.jp

■平成30年「戌年」を祝う 愛印工組・印刷と関連業界新年互礼会



280名参加した平成30年新年互礼会



主催者を代表して挨拶をする
細井理事長

進歩ではなくイノベーションを 新しいことを生み出す1年に

愛知県印刷工業組合（細井俊男理事長）の「平成30年新春 印刷と関連業界新年互礼会」が、1月12日名古屋東急ホテル「ヴェルサイユの間」において開催され、来賓・組合員・関連業者ら約280名が出席し、平成30年「戌年」のスタートを祝った。主催者挨拶で細井理事長は、「印刷に胡坐をかいてはいけない。進歩ではなくイノベーション、新しいことを生み出す1年にする。そのために組合を使って、情報を共有し、学んでヒントを得ていくことが大切」と述べた。

互礼会に先立ち行なわれた記念講演では、臼田真人全日本印刷工業組合連合会会長が講師を務め、「業界展望と印刷組合（事業者団体）の存在意義を考える」のテーマで講演を行なった。

来賓・組合員・関連業界から280名が参加、新春を祝う

新年互礼会は岩瀬清副理事長が司会を務めた。主催者を代表して細井理事長が次のように挨拶。

「金利が下がったことにより大企業の輸出産業は非常に伸びがあったが、中小企業にはそのプラスが見えなかった時代だった。特に印刷産業の2017年は厳しかった。いろいろな値上げがあり、苦しんだ1年だった。

私ごとであるが昨年暮れに60歳になった。60年前を見るとインスタントラーメンができ電気釜ができた。東京タワーができ、今までラジオが主体だったものがテレビに移り変わっていった。車では42万円でスバル360が発売されたり、1万円札が新しく発行されるなど、いろいろ変わっていった年であった。今年も今までに前例の無いようなことが起きる年ではないかと思う。

今まで印刷業というのは進化をしながら、それにプラスしてイノベーション（変革）されてきた。アナログがデジタルに

変わり大きなことがたくさん変わってきた。皆さんもこれから先の業界を危惧していると思う。先ほどの臼田会長の講演にもあったが、いろいろなデータを先取りしていかないといけない。そこに印刷物を結び付けていく。もはや印刷が主役ではなくなっている。印刷に胡坐をかいてはいけない。我々が変わって、進歩ではなくイノベーション、新しいことを生み出す1年にしなくては先なくなる。こうしたことは皆さん分かっていることではあるが、なかなか変わらない。変わらないからこそ組合を使っていたきたい。いろいろな情報を皆様方と共有して学び、そして友達になって教えてもらうことも必要である。学んで、そこからヒントを得て、少しずつ変革していくことが大切である」。

次いで、来賓祝辞に移り、中部経済産業局産業部岩田則子次長、愛知県産業労働部大野博技監、全日本印刷工業組合連合会臼田真人会長の3氏が祝辞を述べた。



懇親を深めた新年互礼会のスナップ写真

その中で岩田次長は、ものづくり商業サービス補助金、税制改革、事業継承の施策を紹介した後、「印刷並びにその関連業界の皆さんは、これまで地域の様々な産業を支え、それをもって地域の活性化に貢献をしてきていただきたと思っています。確かに今、出版物のデジタル化、インターネットやスマホが普通に使われるような時代というのは脅威かもしれないが、ある意味それは新しいビジネスチャンスである。皆様方は、最新のトレンドをキャッチできる立ち位置にいて、人々に最新の情報、流行を提供してきた。今年は成年である。皆様方がこれまで商売を通じて培った鋭い嗅覚を今の時代にも活かし、ニーズをキャッチし新しい事業にチャレンジをして頂きたいと期待している。経済産業省としても全面的に応援をしていきたいと考えている」と期待を寄せた。



乾杯の音頭を取る塚本県議会議員

また、大野技監は、「愛知の魅力を観光も含めて、今年は情報発信に務めていきたいと考えている。特に印刷工業組合の皆様は、逸早く様々な魅力ある情報発信に務めてこられている。新たな時代に新たな飛躍することが本当に大事である。新たなメディアに向かって新たな取り組みに挑戦していただきたい。愛知は日本一元気な県と、全ての人が輝く愛知を目指している。その実現のために我々も全力で取り組んでいく」と述べた。

臼田会長は、「昨年は印刷業界にとって非常に重要な意味のある出来事があった。官公需における知的財産権の取り扱いである。昨年7月に閣議決定した『平成29年度中小企業者に対する国の契約の基本方針に、国等が物件及び役務の発注に当たっては当該知的財産権の財産的価値について十分留意した契約を内容とするように務めるものとする』という一文が盛り込まれた。これは全印工連と全印政連（全日本印刷産業政治連盟）がかねてより提言を続けてきた活動の大きな成果である。全印工連ではパンフレットを作成し、全国の組合員の皆様に配布する。著作権の適切な取り扱いが愛知県の津々浦々、中部地区全体に広がるようお願いする」と述べた。（3氏の挨拶は別項参照）

乾杯の音頭を塚本久愛印工組顧問（愛知県県議会議員）が務め祝宴に移った。祝宴では、組合員、関連業界、メーカーなど情報交換と親睦に和気あいあいの歓談が続いた。宴半ばで、酒井良輔副理事長の中締で、平成30年度新年互礼会は終了した。

■来賓祝辞



地域の様々な産業を支える印刷業 培った鋭い嗅覚で新事業へのチャレンジを期待

岩田 則子 中部経済産業局産業部次長

経済産業省では、現在次の2つのことに力を入れて取り組んでいる。それを紹介させていただく。

一つ目は生産性革命である。いわゆる設備投資の推進で、今年度も中小企業1万社の皆さんに使っていただけるよう、もの造り商業サービス補助金を補正で組み1千億円の金額を計上した。また、サービス業の皆さんに使えるようなバックヤードのITによる生産性革命には、昨年度より金額を5倍にして、5百億円を補正予算に計上している。是非活用していただきたい。さらに、平成30年度の税制改革でひとつの新しい取り組みにチャレンジをしている。地方自治体と組んで中小企業の皆さんの設備投資を応援しようというものである。地方自治体は固定資産税を所管しているが、所得税は儲かっている企業しか減税メリットが得られない。固定資産税は、借金があるが設備投資をやりたい企業にも恩恵がある制度であり、この固定資産税を市町村が大胆に減税をしていただけるというような決断をした。国と地方自治体と組んで市町村内の中小企業を応援していく制度を今準備をしている。

二つ目は事業承継である。これから10年の間に70歳を越える経営者の方が、日本全国で245万人になるといわれている。現時点で、その方々が後継者を決めているかという、半分以上の方がまだ後継者が決まっていない。この状態をこのまま放置すると、特に地方においては非常にダメージを受けることが想定される。そのまま廃業になり、黒字なのに倒産ということで、労働力の吸収の場がなくなり、地域の活力も失われる。経済産業省としてはこれから10年間に事業承継の重点支援期間として、従来からある事業承継税制を抜本的に拡充する。これまでネックになっていた株式の上限を撤廃する。さらに、雇用条件も撤廃する。もうひとつ、1対1、たとえば会長から社長、親から息子という1対1の承継しか対象にならなかったものを多対多の様々なバリエーションに対応できるように税制の制度を拡充していく。また、新しく事業を継承した若社長にも活躍できる事業環境を整備していこうという取り組みも行なっている。

細井理事長から印刷業界が厳しいという話があった。しか

し、印刷並びにその関連業界の皆様方は、地域の様々な産業を支えてきている。それでもって地域の活性化に貢献してきた。確かに今、出版物のデジタル化とか、インターネットやスマホが普通に使われる時代は脅威かもしれないが、ある意味それは新しいビジネスチャンスだと思う。皆様方は、最新のトレンドをキャッチできる立ち位置にいて、人々に最新の情報、流行を提供してきていただいていた。

今年は戌年、これまで商売を通じて培われた鋭い嗅覚を、是非今の時代にも活かし、ニーズをキャッチし、新しい事業にチャレンジをしていただくことを期待している。経済産業省としても全面的に応援をしていきたいと考えている。



愛知の魅力を情報発信

新たな時代に新たなメディアへ新たな挑戦を!

大野 博 愛知県産業労働部技監

昨年、東山にある愛知総合工科高校の専攻科を公設民営化している。また夏には、ロボカップの世界大会、世界青少年発明工夫展、発明の記念講演会、秋には愛知航空ミュージアムのオープン、つい最近では、公道での自動運転の実証実験など、まさに愛知らしさを表した全国初の取り組みにチャレンジした1年であった。本年はさらに愛知の総合力を飛躍させ、未来に続く具体的な施策を続けていきたい。特に大村知事は、今ジブリパークに凝っており、3月までに構想ができる。この夢の実現が今年の目標となっている。さらに今年は、JR東海と一緒に大型の観光キャンペーンを行なう。愛知の魅力を観光も含めて今年は情報発信に務めていきたいと考えている。

愛知県印刷工業組合の皆様も、細井理事長の話にもあったように、逸早く、様々な魅力ある情報発信に務めてこれていると思う。平成が来年で終わる。30年の時代を築いてきたが、企業には30年説というのがある。30年が終わって次の30年、今、もの造りが非常に大きく変わっている。新たな時代に新たな飛躍をすることは本当に大事である。ビッグチャンスがあるので、新たな時代に新たなメディアに向かって新たな取り組みに挑戦していただきたい。愛知県は景気が割りと良いということで、日本一元気な県を目指している。また、全ての人が輝く愛知を目指して、我々は全力で取り組んでいく。引き続き皆様のご支援、ご助力をお願いしたい。



我々印刷産業の使命

人々のライフスタイルを豊かに！

白田 真人 全日本印刷工業組合連合会会長

昨年の全印工連を振り返ると10月に開催した全印工連フォーラムがある。全国から47都道府県の理事長をはじめ300名の方々が参集し、我々事業の一層の理解と、合わせて全国組合員の団結と協調を再確認することができた。特に夜の懇親会では300人を超える印刷人が浴衣で宴会を行なった。これは壮観であった。また是非、チャレンジしたいと思っている。昨年のもう一つ、我々印刷業界にとって非常に重要な意味のある出来事があった。官公需における知的財産権の取り扱いである。昨年7月に閣議決定した「平成29年度中小企業者に対する国の契約の基本方針」に、「国等が物件及び役務の発注に当たっては、当該知的財産権の財産的価値について十分留意した契約を内容とするように務めるものとする」という一文が盛り込まれた。これはかねてより提言を続けてきた活動の大きな成果である。今まで官公需における知的財産権の取り扱い、特に印刷請負契約では著作権は無償で譲渡する、との契約が殆どであったが、著作権の財産的価値が認められ、官公需における無償譲渡という課題が解決される運びとなった。今後はこの実効性が問われることとなる。

全印工連では、まずパンフレットを作成し、全国の組合員の皆様に配布する。国は各機関を通じて基本方針の徹底を図っているが、全国の市町村に届くには時間がかかりそう

である。そこで組合員の皆様には、この官公需発注の担当者に向けて著作権の財産的価値の徹底を図っていただくようにパンフレットを持参して説明をお願いする。基本方針が改訂され条件、グランドは整った。組合員の皆様にはプレイヤーの役割を担っていただきたいと思う。皆様がプレイヤーとして活動されることにより、官公需における知的財産権の適切な取り扱いが普及することになる。これにより全印工連の存在価値をより高め、内外に大きくアピールすることができたと自負している。

印刷業を取り巻く環境が大きく変化する中で、私ども全印工連は、今年も組合員の皆様にお役に立つ組合、価値ある組合を目指して幅広い事業を効果的に融合、関連させながら推進していく。高齢化への対応、いままで蓄積したデータの活用、そして知的財産権の創出と利用など、大きな可能性を秘めている。社会の期待に応え、人々のライフスタイルを豊かにし、そして幸せにしていけることが我々印刷産業の使命である。これを志として全国の組合員の皆様とともに自信を持って、さらなる一歩を踏みだす年にしたいと考えている。

■記念講演会



新年互礼会に先立って開催された記念講演会では、「業界展望と印刷組合(事業者団体)の存在意識を考える」をテーマに、白田真人全日本印刷工業組合連合会会長が講師を務めた。

四六半裁

OLIVER 480SD/SDP

LED-UV搭載

究極まで追求した
最新テクノロジーを随所に採用し、
更なる高品質・高生産性を実現。

オリバー480SD
四六半裁4色印刷機

大好評! オリバーSD/SDPシリーズ 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種

最高の製品をお届けすることで、
お客様の満足をお約束します

Sakurai
株式会社 桜井グラフィックシステムズ
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社
〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9
TEL. (03) 3643-1131 (代) FAX. (03) 3643-1138

中部営業所
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL. (0575) 35-2551 (代) FAX. (0575) 35-2881

大阪営業所
〒532-0012 大阪府淀川区木川(東)3-1-31
TEL. (06) 6308-6651 (代) FAX. (06) 6308-6679

九州営業所
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8
TEL. (092) 741-2672 (代) FAX. (092) 741-2670

岐阜工場
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL. (0575) 33-1260 (代) FAX. (0575) 33-1346

ISO 9001:14001認証取得
生産技術本部

激しい変化の時代への対応 経営者として先を見据え勉強が必要

CSR認定制度普及・啓蒙に協力要請



愛印工組の平成29年度12月期理事会が、12月20日16時よりメディアージュ愛知3階会議室において開催された。理事会では、細井理事長を議長に、事務局より組合員の加入・脱退報告が行なわれた後、各委員会実施事業、今後の事業予定などが報告された。出席者は26名。

理事会は、安藤一郎専務理事の司会で進められ、冒頭挨拶に立った細井理事長は、「愛知の車産業も激変が起きており25年にはガソリンだけの車は無くなるという発表もされている。この地方には車の部品メーカーも沢山有り、今後どうなるか非常に解りにくい状況である。少し前のアメリカのデトロイトのような寂れた地域になってしまわないかと非常に危惧している。しかし、我々も他業界のことを言っている間もないぐらい変わってきている。来年はVRが非常に伸びてくるのではないかと予測され、ネットワークなどは普通の話で、どんどん先に進んでいく。そこにどう絡んでいくかというのが大事なところだと思う。

会社でいろいろな目標を与えると、それを理解し下はどう指示を出していくのかが余り解っていない。つまり、戦略が無いので下へがみがみ言うだけである。結局そうすると、結果の無いものが伝わってしまう。経営者自らが現場に立ちなおして、本当に行なっているのが正しいのか、時間も含めてもう一度良く見直して進める。また、経営者として先を見据えたことを絡めていくかなどを含めて勉強をしていかなければいけない」と述べた。

その後、細井理事長を議長に議事に入った。まず組合員の加入、脱退について、事務局より加入2社（㈱佐野／林製本ともに1月1日付け加入）と脱退1社が報告され承認された。

続いて、安藤専務理事より平成29年度決算見込みについて説明後、各委員会活動及び実施事業の報告に移った。

委員会実施事業では、鳥原久資副理事長が三役直轄事業の第9回ポスターグランプリについて、来年は県美術館が使えないので、現在、名古屋市民ギャラリー栄の抽選を待っている状況で、使えるか使えないか不確定要素もある。場合によっては若干の展示縮小も考えなくてはならない。年明けには作品集も出来上がるなどの報告がされた。

木村吉伸副理事長からは、次回のゴルフコンペを平成30年9月11日、セントクリークゴルフクラブで開催する旨の告知があった。

ブランディング委員会事業は、荒川壮一委員長が10月・11

月実施の愛知県主催「中小企業経営者と学生との交流会」への参加、1月24日・25日に開催される光文堂新春機材展への参加とブースでの計画が報告された。

CSR・ダイバーシティ委員会事業は、山田慎二委員長より、全印工連CSR認定制度普及・啓蒙のため各支部での報告時間を設けることの協力を要請した。

経営革新委員会事業は、野々村昌彦委員長が2月16日に企業見学で、ホワイトカンパス洛西、サントリー山崎蒸留所見学の予定を報告。

マーケティング委員会事業は、久野彰彦委員長が本年度の事業は全て終了と報告。

教育委員会事業については磯貝健委員長より、今後の実施予定の1月13日技能検定（DTP作業）学科試験対策学習会、1月27日同実技試験、1月23日テクニカルセミナー、2月6日印刷の後加工セミナーの実施を報告。

環境・労務・新人教育委員会事業は、堀裕史委員長から3月13日労務セミナーと平成30年度新入社員研修について報告が行なわれた。

組織・共済委員会は、服部晋吾委員長が各支部に共済制度加入促進の説明に赴くので時間確保をお願いし、また、新年互礼会への参加を要請した。

青年部は、鈴木裕一氏が11月開催の名古屋而立会との共催セミナーについて報告を行なった。

続いて、各支部の取り組みに移り、東北支部は前崎支部長、中村支部は伊藤智幸氏（支部長代理）、中支部は江口支部長、熱田支部は鬼頭支部長、東南支部は田中支部長、知多支部は渡邊支部長、東尾張支部は加藤支部長、岡崎支部は吉川理事、東三河支部は度会支部長が行ない、最後に、近藤起久子氏が全印工連・ダイバーシティ委員会の活動報告を行なった。

なお、工組の理事会終了後、愛知県印刷協同組合（木野瀬吉孝理事長）の理事会が開催された。

【今後の事業予定／2月以降】

●印刷の後加工セミナー（2月6日メディアージュ愛知）、●印刷業界のための事業継承セミナー（2月9日メディアージュ愛知）、●中部地区印刷協議会下期会議（2月9日キャスルプラザ）、●企業見学会（2月16日ホワイトカンパス洛西他）、●労務セミナー（3月13日メディアージュ愛知）、●印刷会社の新入社員研修（4月3日からメディアージュ愛知）、●愛知県印刷工業組合総会（5月21日名古屋観光ホテル）。

百歳企業で 東海愛知新聞が紹介

吉永小百合さんがロケで来社、
そのエピソードも!

岡崎市板屋町において100年にわたり印刷業を営んできた(株)岡田印刷(岡田邦義社長)。同社の初代岡田庄松氏(第三代愛印工組理事長を歴任)、二代勉氏、三代百合子氏、四代邦義氏の印刷業経営に取り組んだ姿勢が報じられている。特に邦義氏25歳の若さで社長に就任しているが、父勉氏の突然の死やIT化の波に直面している。この二度の危機的状況乗り越えて、創業100年の老舗を守ってきた経緯などが報じられている。中でも、経営工学専攻の邦義氏は、コンピューターはお手の物だけに、独自の経営システムや印刷現場のシステムなども構築し、IT化の波の中でスムーズな移行を成し遂げた。

また、昭和43年に日活映画のロケが同社のビルで行なわれた時のエピソードなども紹介している。ビルの屋上で社員全員と撮った記念写真が掲載されている。

右は、百歳企業・(株)岡田印刷を報じた東海愛知新聞2018年(平成30年)1月1日付紙面。(同紙面を縮小し掲載している)。

企業

岡崎商工会議所加盟の事業所は約4000社。その中で創業100年以上の事業所は134社。昨年100周年を迎えた事業所のうち2社を紹介する。

株式会社 岡田印刷

岡崎市の板屋町に創業100年を迎えた(株)岡田印刷(岡田邦義社長)は、創業100周年を迎えた事業所のうち2社を紹介する。岡田印刷は、創業100周年を迎えた事業所のうち2社を紹介する。岡田印刷は、創業100周年を迎えた事業所のうち2社を紹介する。

初代 庄松 氏
二代 勉 氏
三代 百合子 氏
四代 邦義 氏

岡崎市の板屋町に創業100年を迎えた(株)岡田印刷(岡田邦義社長)は、創業100周年を迎えた事業所のうち2社を紹介する。岡田印刷は、創業100周年を迎えた事業所のうち2社を紹介する。岡田印刷は、創業100周年を迎えた事業所のうち2社を紹介する。

岡田印刷は、創業100周年を迎えた事業所のうち2社を紹介する。岡田印刷は、創業100周年を迎えた事業所のうち2社を紹介する。岡田印刷は、創業100周年を迎えた事業所のうち2社を紹介する。

前列右端が吉永小百合さん。隣に座るのは邦義社長の妹富士恵さん(当時3歳)。2列目右から3人目が初代庄松さん、左に妻トキさん、2代勉さん

全印工連

CSR認定企業合計111社に!

豊橋合同印刷ワンスター認定更新

全日本印刷工業組合連合会は、第19回CSR認定委員会で、ワンスター新規3社、ワンスター更新5社を認定した。これにより、CSR認定企業は平成30年1月現在で、スリースター認定1社、ツースター認定18社、ワンスター認定92社の計111社となった。

○ワンスター認定(新規3社): 音羽印刷(東京都文京区)、三昇堂印刷(神奈川県横浜市)、(株)ナカニワ印刷(東京都江東区)。

○ワンスター認定(更新5社): 豊橋合同印刷(愛知県豊橋市)、伊藤印刷(三重県津市)、日本印刷(岐阜県本巣市)、創文印刷工業(東京都荒川区)、(株)ザ・デジタルソリューションズ(東京都品川区)。

KONICA MINOLTA

コニカミノルタに全てお任せください。

Giving Shape to Ideas

自校正

Fallbard AQUA®

環境対応プレート

ケミカルレスCTPシステム

BLUE EARTH®

デジタル印刷システム

bizhub PRESS
C1100/C1085

bizhub PRESS
C1070/C1070P/C1060

コニカミノルタ ジャパン株式会社 PPG営業統括部 中部営業部

※2016年4月1日より社名が変わりました(旧社名コニカミノルタビジネスソリューションズ(株))

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15
三井住友海上名古屋しらかわビル11F TEL.052-229-4624(代)

□事業主の必須事項

無期転換ルール

平成30年4月から労働契約の転換が本格化!

平成25年4月から1年ごとに更新されている有期社員は、平成30年4月から無期転換申し込み権が発生

平成30年4月から有期労働契約を無期労働契約へ転換することができる「無期転換ルール」がスタートします。厚生労働省や都道府県労働局では、「無期転換ルール取り組み促進キャンペーン」を行ない、啓蒙と周知に努めましたが、十二分な浸透が得られていないのが状況のようです。有期契約労働者を雇用している企業では、今後、最重要事項になってきます。知らないでは済まされませんので、「無期転換ルール」とはどのようなものか纏めてみました。

■労働契約法改正で「無期転換ルール」

厚生労働省（厚労省）では、有期契約労働者を雇用している企業に対し、「無期転換ルールへの対応準備はお済ですか？ 無期転換ルールへの対応は、中長期的な人事管理も踏まえ、無期転換後の役割や労働条件などを検討し、社内規定を整備するなど一定の時間を要します。まだ準備が進んでいない場合は早急に取り掛かりましょう」と準備を促しています。

さらに、有期労働契約で働く人に対しては、「平成30年4月以降、有期労働契約で働く多くの方に、無期転換申し込み権の発生が見込まれます。期間の定めのない労働契約に転換することで、雇用が安定し安心して働き続けることに繋がります。まずはこのようなルール・権利について知り、自身のキャリア形成における選択肢の一つとしてご検討ください」と啓蒙しています。

注意事項として企業に要請しているのが、「雇止め」です。これは、企業が無期転換ルールの適用を避けることを目的として行なった場合、「無期転換申し込み権が発生する前に雇止めをすることは、労働契約法の趣旨に照らして望ましいものではありません。また、有期労働契約の満了前に使用者が更新年限や更新回数の上限度などを一方的に設けたとしても、雇止めをすることは許されない場合もありますので、慎重な対応が必要です」と注意を喚起しています。

240線から340線、FMスクリーンの
高画質高精細印刷を標準稼働中!!
価格は175線と同額

データから印刷・製本・発送まで
自社一貫体制でお引き受けします

大日印刷株式会社

☎0564-62-8461(代) ②
FAX 0564-62-8463

大日印刷

検索

この「無期転換ルール」は、平成25年4月に施行されました「改正労働契約法」により誕生しました。要は、有期労働契約が5年を超えて更新された場合、有期契約労働者の申し込みにより、期間の定めのない労働契約（無期労働契約）に転換をしなくてはならないというルールになります。

■なぜ、「無期転換」への対応が必要なのか？

「無期転換」への対応の必要性について、「昨今では、有期社員の約3割が通算5年を超えて有期労働契約を反復更新している実態にあります。多くの会社にとって、有期社員が戦力として定着していることが伺えます。特に長期間雇用されている有期社員は、仮に1年契約で働いたとしても、実質的には会社の事業運営に不可欠で恒常的な労働力であることが多く、ほぼ毎年自動的に更新を繰り返しているだけといえます」と指摘しています。そして、このような社員を期間の定めのない労働契約の社員として位置付け直すことは、「むしろ自然なことであり、事態と形式を合わせる措置といえます。このように考えれば、無期転換は特別なことでなくてもなく、また、大変なことでもなく、より適切な雇用関係にしていくなめの取り組みなのです」と説いています。

対象となる社員は誰になるのか、の疑問については、次のように答えています。「無期転換ルールへの対応が求められるのは、一般にパートタイマー、アルバイト、契約社員などと呼ばれる人たちですが、さらに、各企業が独自に位置付けている雇用形態（例えば、準社員、パートナー社員、メイト社員など）についても、契約期間の定めのある場合は、その名称に係らず全て対象になります」としています。

■無期転換申込みの条件とメリット

無期転換申込み権は、「①有期労働契約の通算期間が5年を超え、②契約の更新回数が1回以上、③現時点で同一の使用者との間で契約している」が揃った時に発生します。

また、企業と労働者のメリットについては、「意欲と能力のある労働者を確保しやすい」として、その理由を「企業にとっては、会社の実務や事情などに精通する無期労働契約の社員を比較的容易に獲得できますし、労働者にとっては、雇用の安定性に欠ける有期労働契約から無期労働契約に転換することで、安定的かつ意欲的に働くことができます」。

さらに、「長期的な人材活用戦略を立てやすい」ともいい、「有期労働契約から無期労働契約に転換することで、長期的な視点に立って社員育成を実施することが可能になり、一

盛功社の創業は1889年。2016年に128周年を迎えました。
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして
新たな未来へ羽ばたきます。



●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
●DTP関連機 ●印刷諸材料



株式会社 盛功社

〒461-0014 名古屋市中区栄木町3丁目17番地
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280
http://seikosha-net.jp/

【平成25年4月開始で契約期間が1年の場合の例】



※ 無期労働契約の労働条件（職務、勤務地、賃金、労働時間など）は、別段の定め（労働協約、就業規則、個々の労働契約）がない限り、直前の有期労働契約と同一となります。労働条件を変える場合は、別途、就業規則の改定などが必要です。

方、労働者にとってはキャリア形成を図ることができます」としています。特に、「無期転換制度の導入を人事管理の在り方を見直す切っ掛けとして捉えてください」としています。

■「無期転換ルール」導入の手順

■STEP① 有期契約労働者の就労実態を調べる／まず、自社で働いている有期社員の現状を把握します。これは、有期契約労働者の人数、職務内容、月や週の労働時間、契約期間、更新回数、勤続年数（通算契約期間）、今後の働き方やキャリアに対する考え、無期転換申し込み権の発生時期などを把握します。

■STEP② 社内の仕事を整理し、無期転換後に任せる仕事を考える／次に、有期社員の計画的な活かし方を考えます。人事管理は、人材活用戦略に基づいて実施されるものです。効果的な人事管理を行なうため、中長期的な視点を持って検討します。具体的には、無期転換後の労働条件の検討にあたり、仕事の内容を分類し、有期契約労働者の転換後の役割について整理します。特に、有期契約労働者が無期転換した場合、従来の正社員との関係で役割や責任を明確にしておかないと、トラブルが発生する恐れがありますので、労働条件を検討する際には、その点にも注意が必要です。

■STEP③ 適用する労働条件を検討し就業規則を作成／ここでは、無期転換時に適用される就業規則などを整備します。上記において無期転換後の有期契約労働者の役割を明確にした上で、無期転換後の労働条件などの制度設計を行ない、それに従って、就業規則を整備（既存の就業規則の改定、新規作成など）します。無期転換者用の就業規則を作成した場合、これらの規定の対象となる社員を、正社員の就業規則の対象から除外しておく必要があります。そのため、正社員の就業規則の見直しも併せて検討します。

■STEP④ 運用と改善を行なう／密接なコミュニケー

ションが円滑な実施に繋がります。無期転換をスムーズに進めるうえで大切なのは、制度の設計段階からの労使のコミュニケーションを密に行なうことです。また、無期転換申し込み権について、有期契約労働者に対して事前に説明することが適切です。

※愛印工組では、3月13日(火)に労働基準法改正の内容についての解説と経営者側から見た対策についてのセミナーを開催しますので、是非ご参加ください。

（案内、申込みは組合ホームページからご覧ください）

■無期転換のチェックリスト

■社内の有期社員の実態を把握／どのようなタイプの有期社員がどの程度いるのかを確認する。■有期社員の現在の労働条件を確認／個々の有期社員の労働条件や契約期間、更新回数や更新時期などを確認する。■無期転換後の労働条件等を検討／有期社員の仕事の内容を確認し、人材活用方法とともに、無期転換後の役割や処遇を考える。■無期転換後の就業規則等について検討／有期労働契約時と同じ条件とするか、仕事の内容や処遇などを変更するかを考える。■（必要に応じて）有期社員向けの就業規則の見直しを検討／無期転換社員との区別を明確化するために、必要に応じて見直しを行なう。■（必要に応じて）正社員の就業規則の見直しを検討する／無期転換社員との区別を明確化するために、必要に応じて見直しを行なう。■対象社員への説明をする／対象となる有期社員への制度導入等についての説明や労働組合との協議などを進める。

※参考資料：「労働契約法改正のポイント」「無期転換のためのパンフレット」、ホームページ「有期契約労働者の無期転換ポータルサイト」（いずれも厚生労働省）。

紙でご愛顧70年

印刷用紙専門商社



メイカミ

名古屋紙商事株式会社

社長 鬼頭正二郎

名古屋市東区主税町4-83 〒461-0018

TEL.052-931-2221(代) FAX.052-932-1418

豊山配送センター 愛知県西春日井郡豊山町豊場

TEL. (0568) 39-0501

特色データ管理システム(13000色以上)を構築し
特色印刷No.1を目指しています

背札加工機6台に加え、最新大型背札加工機を名古屋工場に導入！
さらにUVインクジェット印刷で、小ロット名入れ印刷も可能！



印刷ステーション

DAIKYU

株式会社 太急 〒460-0007 名古屋市中区新栄1-14-21

TEL.052-262-0555 FAX.052-262-1043

関連会社/㈱太室・(有)山川

OFFSET PRINTING

組合印刷

UVインクジェット印刷

高品質へのこだわりを大切にしています

POST CARD・ENVELOPE

各種・色紙・DM・封筒・名刺・インクジェット

SEAL・背札加工

シール印刷・背札印刷加工

デジタル印刷

名刺印刷

封筒印刷

名刺印刷

封筒印刷

名刺印刷

封筒印刷

印刷会社の新入社員研修会カリキュラム

※網掛け部分は未確定

講座 番号	職 務 ・ 教 科 等	教科の内容(概略)	講 師 予 定 者	開催日		開催時間	時間数	1人当りの受講料		
				年月日	曜日			受講料	バック料金	
①	1 新入社員基礎研修 (規則・礼節)	社会人としての接遇・マナーの知識の習得等	中部企業教育研究所 松石裕就 氏	H30/4/3	(火)	メディアージュ愛知 9:00~17:00	7 時間	23,760円	43,200円	
		「会話の基礎」チームワーク・電話応対等		H30/4/4	(水)		7 時間			
		職種に共通して必要な規則・基準、まとめ等		H30/4/5	(木)		7 時間			
	2 コミュニケーション スキルセミナー	仕事でのコミュニケーションスキル 話し方・距離感・メールの送り方・所作全般 コミュニケーションスタイルの違いを理解する ロールプレイングを中心とした実践演習 他	アイキャリア 太田章代 氏	H30/4/16	(月)	メディアージュ愛知 9:00~17:00	7 時間	23,760円		
				H30/4/17	(火)		7 時間			
				H30/4/20	(金)		7 時間			
②	1 これからの印刷業界	MUDについて (MUDとは/MUDの必要性/ 印刷業界におけるMUD/ 他)	株マルワ 島原久資 氏	H30/4/6	(金)	メディアージュ愛知 9:00~12:00	3 時間	7,560円	11,880円	
		印刷とWebの連携 (印刷通販とWeb受注/今後の印刷業界/ 他)	株活英社 西森重文 氏	H30/4/6	(金)	メディアージュ愛知 13:00~17:00	4 時間	7,560円		
	2 「印刷」に関する 基礎知識	概説/印刷物制作工程概要/印刷物制作の基礎知識-1/ 色と光/印刷用紙/印刷インキ	(公社)日本印刷技術協会 影山史枝 氏	H30/4/9	(月)	メディアージュ愛知 9:00~17:00	7 時間	11,880円	32,400円	
		印刷物制作の基礎知識-2/DTPデータ制作の基礎知識/ DTP出力・CTP出力/印刷/製本・加工		H30/4/10	(火)		7 時間	11,880円		
		印刷技術の基礎知識/オフセット印刷について(印刷用の版) /デジタル印刷について/実際の印刷物を割色する		H30/4/11	(水)		7 時間	11,880円		
	3 印刷現場における品質 管理・5S 他	印刷会社におけるはじめての品質管理	株アイシン・コロパ 新聞章雅 氏	H30/4/12	(木)	メディアージュ愛知 9:00~17:00	7 時間	18,360円	18,360円	
		印刷会社におけるはじめての5S活動・改善活動の基本		H30/4/13	(金)		7 時間			
	③	1 印刷営業 基礎講座	営業の真の目的とは/ロールプレイングの目的とは/ 第一印象、挨拶/顧客の問題解決/ 他	株ハーモネット 近藤敏子 氏	H30/4/23	(月)	メディアージュ愛知 9:00~17:00	7 時間	17,280円	46,440円
			デジタル時代の印刷物制作環境 /デジタル時代の印刷 営業の役割/デジタル時代の制作ワークフローと営業	ウエノ株 竹島恵二 氏	H30/4/24	(火)		7 時間	17,280円	
			印刷営業の基本知識 積算体系と工程別算出法/積算事例	株弘文 堀 裕史 氏 株岡田印刷 岡田邦義 氏	H30/4/25	(水)		7 時間	17,280円	
④	1	はじめての印刷機/印刷工程での専門用語/ 安全管理教育	ブラザー印刷株 大井康司 氏	H30/4/26	(木)	メディアージュ愛知 9:00~17:00	7 時間	11,880円	33,480円	
	2	用紙について	平和紙業株 山崎徹子 氏	H30/4/27	(金)	メディアージュ愛知 9:00~12:00	3 時間	5,400円		
	3	印刷の後加工について(断裁、製本、加工等)	株岩田製本所 岩田秀樹 氏	H30/4/27	(金)	メディアージュ愛知 13:00~17:00	4 時間	7,560円		
	4	工場見学/実際の仕事の流れ/ 現場での注意点・初歩的なノウハウ	株近藤印刷の 工場見学	H30/5/8(火) ~11(金)の間 で調整		株近藤印刷 9:00~12:00	3 時間	11,880円		
		印刷現場で起こりやすい間違った印刷 印刷工程での品質管理	株近藤印刷 古田正宏 氏			メディアージュ愛知 13:30~17:30	4 時間			
⑤	1 デザイン& 色彩設計の セオリー	情報を読み解くのに必要な基礎知識/デザイン表現に 必要な考える力/マルチメディア時代のデザインとは/ インプットからアウトプットへ/表現と情報内容の一致と 不一致/デザインと色彩心理/色彩の基礎概念と 表色法/色彩の理論を実務業務にどう生かすか/他	株 Too	H30/5/24	(木)	株Too 9:00~17:00	7 時間	54,000円	129,600円	
	H30/5/25	(金)		7 時間						
	2 制作担当者の ためのDTP 基礎実 践	プリプレスの基礎 【演習】Adobe PhotoshopCS 印刷の基礎、DTP の基礎 【演習】Adobe IllustratorCS 印刷の実務 【演習】Adobe InDesignCS		H30/6/5	(火)	株Too 9:00~17:00	7 時間	28,080円		
				H30/6/12	(火)		7 時間	28,080円		
				H30/6/19	(火)		7 時間	28,080円		

印刷会社の新入社員研修会

共通コース①、②／営業コース／製造コース／制作コースの5コース

お急ぎ下さい

4月3日(火)が開講日です

愛印工組／環境・労務・新人教育委員会(堀裕史委員長)では、平成30年度「印刷会社の新入社員研修会」を4月～6月にかけて開催します。今回の研修会は、営業・制作・製造などに従事する人たちのために、5コース12講座が用意され、各講座とも経験豊富な講師陣により講義と実習が徹底的に指導されます。

【研修コースの特徴】

各研修コースの特徴を見えます。

■共通コース①、共通コース②では、印刷会社の新入社員としての基礎知識を学びます。①における教科の内容は、「新入社員基礎研修(規律・礼節)」、「コミュニケーションスキルセミナー」。②では、「これからの印刷業界」、「印刷に関する基礎知識」、「印刷現場における品質管理・5S他」などです。MUDやDTPについても学びます。

■営業コースでは、印刷会社の営業社員として必要な基礎知識を学びます。教科の内容は、印刷営業基礎講座になり、お客様との接し方から積算の算出法にも触れます。

■製造コースでは、印刷会社の現場で働く社員としての必要な基礎知識を習得します。教科の内容は、印刷技術講座になり、印刷のことはもちろん、印刷の後加工についても学びます。また、工場見学もカリキュラムに組み込まれていますので、現場での実際の仕事の流れを見学します。

■制作コースでは、印刷会社の制作担当者として必要な基礎知識を習得します。教科の内容としては、「デザイン&色彩設計のセオリー」ではデザイン表現方法を学び、「DTPの基礎実戦」ではDTPの演習が組み込まれています。

●身近な催し物のお知らせ

H30年2月10日以降の事業

開催日時	事業・行事、場所、備考
平成30年 3月13日 火曜日	事業名 知らなかったでは済まされない 労働法と労働基準法改正案
	講師 小倉 絵里 (株式会社GIMS)
	場所 メディアージュ愛知3階会議室
	参加費 一人3,000円
	時間 13時30分～16時00分
	定員 42名
	申込期日 平成30年2月28日(水)
備考	経営者の立場で解説と対策をお話しします。 詳細は組合ホームページから開催案内をご覧ください。

【誰でも参加でき、講座の選択も可能】

主催する愛印工組では、「新入社員研修会」は「印刷業界全体の人材育成を図りたい」との目標を掲げていますので、愛印工組の組合員のみという垣根をなくしています。印刷関連業界の方々の新入社員教育にもぜひご利用ください」と、積極的な参加を呼掛けています。さらに強調しているのが、「全講座に参加する必要がなく、受講したい講座のみを選択することができます」としており、より参加がしやすくなっています。

4月3日からスタートしますので、早めの申し込みをしていただければと思います。申し込みなど関連する詳細は、愛印工組ホームページからダウンロードができます。<http://www.ai-in-ko.or.jp>



昨年度の研修会のもよう

第8回
ポスターグランプリ入賞・入選作品集

▲判型／A4判 20 ページ。

第8回「ポスターグランプリ入賞・入選作品集」刊行

愛知県、岐阜県、三重県、石川県、富山県の印刷工業組合と愛知県印刷協同組合が主催して行なわれた「第8回ポスターグランプリ入賞・入選作品集」が刊行された。

作品集には、最優秀賞グランプリ(中部経済産業局長賞)1点、優秀賞(一般、大学・専門学校・高校の部)6点、特別賞12点、協賛会社賞35点、入選86点、計140点が収録されている。

今回で8回目を迎えたポスターグランプリは、「with」をテーマに、将来のグラフィック業界を担って立つ学生、生徒、及び、一般デザイナーなどから330点の作品が寄せられた。厳正な審査の結果、最優秀賞グランプリに輝いたのは小澤賢之助氏(専門学校日本デザイナー芸術学院)の作品。この作品について、作品集の序文で細井俊男理事長は、「キスで重なり合う二つの唇をインパクトのある形で描き、情景が浮かぶようコピーには、映画『ローマの休日』のアン王女と新聞記者のジョーの別れのセリフを使うなど、表現の大胆さと斬新な発想が、審査委員の心を大きく惹き付けました」と高く評価している。

※ご希望の方へは、無償で提供いたしますので、愛印工組事務局へお越しください。

愛印工組



多くの学生が訪れた相談コーナー

光文堂新春機材展に出展

「印刷産業大研究」

愛印工組では、1月24・25の両日に名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）において開催された光文堂新春機材展に出展。テーマを「印刷産業大研究」とし、「未来の印刷産業へ優秀な若き人材の獲得に向けた業界PR」を目的に、印刷業界での就業に興味を持つ若い人達にターゲットを絞り、会場で業界の今を体感してもらい、ブースでは印刷業界で働く人々にスポットを当て、印刷業界が紹介された。

相談コーナーを訪れた専門学校に通う学生は、「デザイン学部でデザインの勉強をしており、卒業後は印刷会社への就職を希望しています。機材展の見学と併せて就職に役立つ相談コーナーのあることも知りましたので来てみました。会場では、学校で学ぶことができない多くのことを知ることができましたし、相談コーナーでは、印刷会社で働いてみえます方から生の声を聞けましたので大変参考になりました」と話していた。また、ポスターグランプリに入賞し

たという女子学生は、「自分の作品が、この会場に飾られていることに感激しています。今年も是非応募したいと思っています」と語っていた。

アンケート調査に答えた人には、就活必勝情報満載の「就活虎の巻」がプレゼントされた。内容は、今更聞けないビジネス用語、経営者が知りたい学生の中身、知っているようで知らない就活話などの情報が掲載されており、プレゼントされた学生は、「就職活動に大いに参考にさせていただきます」と喜んでた。

ちなみに、昨年のアンケート調査を見ると、イベント参加者の「満足度」98%、そして、「印刷産業を魅力的に感じた割合」



会場内に飾られたポスターグランプリ入賞作品



テープカットを行なう細井理事長（左から2人目）



会場内を一望

97.7%と、非常に高い結果を示した

会場内には、ポスターグランプリの入選作品が展示され、ポスターグランプリのさらなるアピールと次回応募要項などが周知された。

なお、次回のテーマは「知」。

編集だより

■新年互礼会が開催されました。挨拶に立った細井理事長は、「印刷に胡坐をかいてはいけません。進歩ではなくイノベーションを。新しいことを生み出す1年にしなくてはならない」と述べ、そのためには、「組合を使って情報を共有し学んでヒントを得ていただきたい」と掛け、新たなスタートを切りました。

■4月からスタートする無期転換ルールについて取り上げました。一読下さい。

色：のチカラ

人と人の
コミュニケーションに
大きく関わってきた色
この色のチカラで、
人の心をひとつと
豊かにしたい……と
考えています。

色彩の。

東京インキ株式会社
TOKYO INK CO., LTD.

名古屋支店 〒452-0813 名古屋市中区東城町112
TEL 052-503-3321（代表）FAX 052-503-6315
本社 〒114-0012 東京都北区田端新町2-7-15
TEL 03-3893-5151（平版インキ営業本部）

あいの印刷

No.555

平成30年2月10日発行

発行人
編集
発行所
〒461-0001

細井俊男
組織・共済委員会
愛知県印刷工業組合
名古屋市東区泉一丁目20番12号
メディアージュ愛知1階
TEL (052) 962-5771
FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

◆E-mailアドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp

美しさ・誠実・挑戦

お客様に企画、デザインを通し、
真の感動を提供出来る様、
常に進化し続ける企業を目指します。

グラフィックデザイン	Graphic design
ウェブデザイン	Web design
セールスプロモーションデザイン	Sales promotion design
エディトリアルデザイン	Editorial design
アドバタイジングデザイン	Advertising design
オンデマンドプリンティング	On-demand printing

adWiSE

株式会社 アドワイズ

〒451-0062 名古屋市西区花の木1-16-18 花の木ハイツ1F

TEL 052・523・1257 FAX 052・523・1258 E-mail: ad-wise@ad-wise.biz

heart

人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL: www.heart-group.co.jp



インバウンドを
ビジネスチャンスにつなげる。



モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

インバウンド対応情報発信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス

チラシ、パンフレットなど、あらゆる
コンテンツを多言語化し、スマート
フォンやタブレット端末に向けて、
配信するクラウドサービス。

詳しくは **エムシーカタログ**

www.morisawa.co.jp

●記載されている会社名・商品名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。
●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

Axuas

私たちは、地球に優しい商品とサービスの提供を通して、
心豊かな社会の実現に貢献します。

次の世代に豊かな地球を残し、
皆様の幸せに貢献する企業でありたい。



紙・包材・LEDの
株式会社

アクアス

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号

紙営業本部 TEL(052)220-5511 IP電話(050)3533-5511 FAX(052)220-5522

Home Page http://www.axuas.jp E-mail info@axuas.jp



キングは 印刷会社の パートナー

詳しくは



株式会社キングコーポレーション

本社／〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番23号 TEL 052-961-7661 (代)

全国15拠点を
サポート

名古屋本店／東京支店／大阪支店／福岡支店／仙台支店／
さいたま支店／横浜支店／静岡支店／金沢支店／神戸支店／
広島支店／鹿児島支店／札幌営業所／青森営業所／浜松営業所



～より強く、未来へ～

KOBUNDO

KBD NEW PRODUCTS

ラベル印刷機と後加工機のオール・イン・ワン

KBD new solution pro

迅速で正確な高速シングルパスインクジェット
プリンターにオールインワン
後加工機をプラス！
MULTI ジョブラベル印刷機



フィニッシングソリューション

KBD MOLLシステム

FOLDER/GLUER/INSERTING/TAPING

ポケットホルダー、封筒、ルームキーカードホルダー、
ボトルパッケージ、小包パッケージ、CDスリーブなど
様々な形状のパッケージの加工が可能に



コンパクトラベル印刷機

KBD new solution mini

プロフェッショナルな
ラベル仕上がりを
完璧なデスクトップ
ソリューションで！



KBD 自走式
ストレッチフィルム包装機

KBD Motion Wrapping

- 最大99の巻き設定まで保存可能
- フィルム張力設定がコントロールパネルから可能
- 巻き始め時のフィルム張力を設定可能
- スタート、停止位置の高さを事前に設定可能
- 最大 95m/分の速度
- 自動フィルムカット搭載
- 上・下部を個別で巻き付けラップ数を設定
- 危険パンパーによる緊急停止



印刷機材の総合商社

株式会社 光 文 堂

本店／〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)
支社／東京 支店／東北・静岡・大阪・北九州・福岡 営業所／北海道・青森・山形
千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・金沢・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄